

森と一緒に！ 地域と一緒に！ パートナーシップ事業をみんなの手で

「パートナーシップ事業」は、年度当初「牛久観察の森」よりの『市民団体（うしく里山の会）と行政（牛久観察の森）が協同で園内を中心に環境保全事業を推し進めていこう』協力依頼により行われている事業です。森のレンジャーの方の専門的な知識、開園以来培ってきた里山保全のノウハウに地元の方々との信頼関係と、私達の長年ボランティアとして活動してきたマンパワーが一緒になることでさまざまなことが可能になると期待されています。下記表のように5つに分けられます。以前から継続してきた皆さんの活動も含まれています。10月からの「みどりの保全区整備事業」では駐車場から正門へ至る林内の下草刈りで、気持ちのいい空間がひろがりました。共催で行っている①のわんぱくビートルズ、こども星見隊も参加者から好評を得ています。⑤の地元の方から昔のお話を伺う「里山聞き取り」も、今記録しなくては誰も知らないことになってしまう貴重な話で活動の重要性を感じます。一方、今年初めて企画された④の11/21に行われたクリーンアップ事業は、地域の方と顔を合わせ信頼を築く格好の場であったのに、会からは3名のみ参加はとても残念な数でした。当日、P活動の予定がバッティングしていたり、広報不足で活動が会員に周知されていないのでは・・・と問題点もあります。新しい年が始まります。1月は、3つのパートナーシップ事業が展開されます。是非皆さんの参加をお待ちしています。一緒にやりましょう！ 記 丸山

①共同開催イベント	こども星見隊 わんぱくビートルズ
②森林管理活動	雑木林応援隊定例活動 みどりの保全区整備事業
③生態系維持活動	ほたるプロジェクト ふくろう見守りボランティア
④景観美化活動	観察の森園路沿クリーンアップ
⑤里山聞き取り活動	ふるさと里山聞き取り調査。

うしく里山の会 広報誌 題字は 暫定

さとやま

No.23 平成17年 1月

発行 うしく里山の会
(NPO法人申請中)

事務局 〒300-1236 牛久市田宮町808-20
TEL 029-801-2500 (代表 坂 弘毅)
E-mail u_satoyama@infoseek.jp
HP <http://u-satoyama.web.infoseek.co.jp/>

1月のパートナーシップ事業予定

- 里山聞き取り
 - 日時：1月20日（木） 午前9時30分～12時
 - 集合：ネイチャーセンター
 - 内容：結束在住の方に、かつての結束の様子をお聞きます。地域の行事やくらしなどを中心に里山と人の関わりについて、多くの方に広くお話を伺っています。
- 「みどりの保全区」整備事業
 - 日時：1月23日（日） 午前9時00分～午後3時
 - 集合：ネイチャーセンター
 - 内容：実施場所は第2駐車場～ネイチャーセンター間。アズマネザサ刈取りを中心に、枝落としも行ないます。広募した参加者と、牛久市周辺で森林保全作業を行う団体「木とふれあうネットワーク」が特別参加する予定です。
- ホタル
 - 日時：1月28日（金） 午前9時30分～12時
 - 集合：ネイチャーセンター
 - 内容：前回の調査でホタル幼虫を発見した流れで、カワニナの生育を助けます。具体的には、流れ周辺の枝を伐採して流れを明るくし、カワニナのエサになる藻類が増えるような環境にします。

「指定管理者制度」講座報告

＜主催：茨城NPOセンター・ commons＞

今後注目される、指定管理者制度の講座に出席しました。

行政改革

中央行政の厳しい財政事情や住民ニーズの多様化・高度化を踏まえた行政改革が行われる中で、地方自治体が検討しているのが、昨年9月の地方自治法改正により施行された「指定管理者制度」です。

指定管理者制度とは

1、制度の概要

- ・自治体の施設について、指定する団体に、管理を代行させる制度
- ・行政が公共的団体などに管理委託している公の施設について、2年後のH18年9月1日までに指定管理者制度に移行するか、自治体直営にするかを決めなければならない
～尚現在自治体直営施設についても、導入の可否が検討される～
- ・指定管理者応募の範囲は制限なし。公共団体以外に民間企業やNPOも可能

2、公の施設とは

民生施設、体育施設、社会教育施設、会館、その他。
※牛久市においても、生涯学習センター、牛久運動公園、中央図書館、自然観察の森、牛久クリーンセンター、総合福祉センター等の施設がある。

指定管理者委任までの手順としては

- 1、自治体が手続きガイドラインを作成し、管理指定にする公の施設を選定
- 2、条例を議会で議決
- 3、指定管理者公募・説明会（公募方式を採らないケースもあり）
- 4、選考委員会で候補者選定
- 5、指定管理者を議会で議決

公益を旗印とする「NPO法人うしく里山の会」も、今後市の方針を注意深く見守っていく必要があると感じました。
(資料：講座テキストを基に作成) ～増田記～

- 日時：平成16年12月4日（土）9：30～12：00
 場所：牛久自然観察の森（レクチャー室）
 参加者：【事務局】坂、羽田、増田、飯田、丸山、高野、阿部（真）、雨宮【各P代表】横山【観察の森】柳下、斉藤、
 【定定数の確認】
 事務局11名P代表3名計14のうち9名出席。本会議は成立。
 【報告事項】
 1. 日本ランドワーク協会より助成金100,000. 取得、及び緑化推進機構より、助成金50,000. 取得。
 2. 牛久小学校、天体観望を計画中、里山の会へ応援要請有り。
 【各P報告】
 1. そばP(横山さん) 11月の活動予定報告
 ・観察の森より。観察の森が活動フィールドである場合、天候による実施問い合わせ等は、森でも受けます。
 2. 雑木林応援隊(飯田さん) 11月の活動予定報告
 3. 里山歩き(高野さん) 11月の活動予定報告
 ・来年の環境フェスタは昨年と同様であれば不参加の予定。但し年度末には、マップは作成予定。
 4. さとやまがっさゆう(真奈美さん) 11月の活動予定報告
 5. 星見隊(真奈美さん)
 18日 観察会を予定。動産保険は会で負担。参加者保険費は無料、参加費として200円(動産保険振当て) 徴収予定
 6. パートナーシップ事業(坂さん)
 本事業の重要性を再認識されたい。反省点が多々ある。
 7. パートナーシップ事業(柳下Mg)
 ホタルPカワニナの個体数調査を実施。カワニナは少なめ、落ち口下流で幼虫を確認。1月に周辺の伐採を計画。
 里山の聞取 10、11月で2回実施。今後も実施を予定。
 8. その他
 ・社協のカラー印刷は、今月より有料となりました。

そば プロジェクト

唐箕かけ 12月5日

里山講座に参加した人たちから「明日はどうなるんだろう」という声があがるほど、天候不順でした。唐箕は借りても移動させる場所もないし、製粉のことも考えると雨でも観察舎の土間を借りて実行することにしました。当日は幸い曇天。ビニールシートを敷き、その上にゴザで唐箕を据え付けることができました。三浦さんが唐箕の原理と手順を上手に説明してくれ、順番にとってをまわし、風をおこします。中味のつまった実は手前に、軽いのは向こう側に、ゴミはきれいに分別されて出てきます。投入口の操作がちょっと難しい。全員が体験をし昔の人の知恵に感心しました。「粉にしたい」という希望に答え、石臼も体験。臼そのものも重いがまわすのも重いし、いくらまわしても粉が出てこない。「左にまわしたら出た」という大谷さんの言葉に、左回しにすると、出てくる出てくる、嬉しいように粉になってきました。まわりの皆から歓声があがりました。本多さんが穀も入っているこの粉を持って帰りました。美味しかったか感想を聞くのが楽しみです。

感想
 農具の素晴らしさに昔の人のオツムに感動！！
 石臼は見るのも初めて、貴重な体験でした。
 童心にもどった笑顔を見てる私も楽しく嬉しいひとときでした。
 石はとても大きくておもかったよ(拓末小1)
 唐箕かけ前(16.5Kg)→唐箕かけ後(14Kg)→そば粉(10Kg) 記 横山

里山歩きプロジェクト

東大和田「牛久の軽井沢」 初冬の雑木林

知りたい、判る、興味や好奇心をもつ。そこに心を寄せていく。ほんの少し目をかければ答えるかのように輝きを増していく。北側に西大道理が走り、小野川の左岸に挟まれ、昭和60年「1985」つくば万博開催を機に整備が進み大きく変貌した。
 その狭間にクヌギ、コナラ、などの林があり牛久の軽い沢のキャッチフレーズとして売り出された。地主は県外が多く、その林は手付かずで、荒れて前回の林とは様子が違っている。おそらく此处を観察会なんて、一般は考えないがそこは里山歩きだ。毎回の渡辺さんの絶妙な解説と石神園長の説明と三浦氏の木の萌芽更新の話加わるとこの平凡な林が断然と生き生きしてくるようでどんなものでもいとおしくなる。又ゴマダラチョウ、デフィルスの、ウラナミ、ミズイロオナガシジミ、などが生息している。ヤマウグイスカグラの花が楚々とさいていた。林床にはオオハナワラビ、の群生、春を待つ木の芽、落ち葉から名前あて。ガマズミの小梅ちゃんのような酸っぱい味、まだ残るゴンズイ、などの実、世の喧騒を忘れる1日でした。
 次回1月15日【第三土曜日】観察の森P 9：00、弁当、長靴、【奥原・・・冬を越す植物たち】 記 高野



雑木林応援隊 プロジェクト

今年最後のムジナの里で

12月12日今年最後のムジナでの活動。
 曇り小雨まじり。柵と道づくりを作っておきたい、最後なので奥まで歩いて全体を理解する。今日は柵の支柱づくり、約100mなので大変。支柱になる木を切り出し選ぶ。先をナタで矢のようにし腐れ防止に火に入れる。三浦さんと竹越さんが道が通じたと連絡が入り見に行く、ゴルフの西側から入りぐるっと回って戻れる事ができた。来年ヤギを飼うことが考えられる。草地に帰ってきたら30本の支柱ができて、3m間隔で支柱をたてると量は十分。昼食が終わる頃雨が本降りとなる。NCに運ぶのを極力少なくし撤収。倉庫ができたので大変楽になる。寒いにもかかわらず多くの人に参加していただいた。下草、腐朽木の処理など多くの事を残ったが、このメンバーならばできると自信を持って一年でした、この気持ちを皆さんと共有したいと思います。
 良いお年をお迎えください。
 1月8日初窯でお会いしましょう。 記 飯田

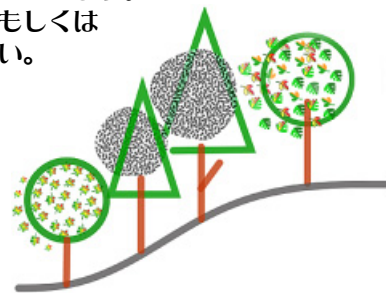
こども星見隊!

12/18(土)にこども星見隊が行われました。天気予報は「曇り」でしたが、誰の行いが良いのか、当日は晴れ渡りました。冒頭の田中さんの講義の後、あらかじめバッタの原にセットされた数々の望遠鏡にこどもたちが散らばり、終始天体観測を楽しむことができました。

今回観測できたのは、土星、すばる、オリオン大星雲など、こども星見隊の常連たちですが、好転に恵まれたおかげで、スペシャルゲストのマックホルツ彗星も観測できました。こどもたちの感想文では「土星のわっかがよく見えました。すごくキレイでした。」「以前から、月のクレーターや土星が見たかったので、見れてとても良かったです」と初めて自分の目で土星の輪を見た感動を伝える感想が多く見られました。今回の観測では、前回の一番人気「すばる」を抜いて、土星の方が人気があったようです。観測会終盤には田中さんの星座解説もあり、「説明がよく理解できて天体に興味が湧いてきました」との声も聞かれ、スタッフの苦勞も報われました。最後に講師の方々から天体関連のグッズのプレゼントがあり、白熱したジャンケン大会で幕を閉じました。さらに、退出時にはマナ隊長製作のドングリトロ、ドングリフクロウのお土産にこどもたちは大満足で帰路につきました。来年2/19(土)にもこども星見隊を行います。お楽しみに。 記 中山

プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。より詳しくはホームページもしくは森の掲示板をこらください。



現在3つのプロジェクトがホームページを立ち上げています。アクセスは里山の会HPからリンクしています。

■12/18こども星見隊の参加者からの感想

【子供】

- ★すい星などあまり見ない星も見れた。
- ★土星がきれいに見えたのに感動しました。
- ★以前から、月のクレーターや土星が見たかったので、見れてとても良かったです。
- ★他にもすばるやオリオン座など見れて楽しかったです!
- ★はじめて土星やすばるが見れてよかった。
- ★キレイだった。また来たいです。

【大人】

- ★とてもよい体験でした。子供と参加できてよかったです。
- ★会の皆様、寒い中ありがとうございました。
- ★とても多くの星を見れてうれしかったです。
- ★説明がよく理解できて天体に興味が湧いてきた。
- ★初めての参加でしたが、有難うございました。
- ★星を見る楽しさが一つ増えました。
- ★初めて天体観望した。



※イラストは、当日のアンケート用紙に書かれていたものです。

※運営のお手伝いをしてくださる方を募集しています。一緒に星空を楽しみたいという方、ご連絡下さい。 問合先：阿部真奈美 029-872-8810(留守電/FAX)

1月の里山カレンダー

▨ 牛久自然観察の森休園日 NC はネイチャーセンター P は駐車場 PS はパートナーシップ事業 ○ は休日 空欄は追加の予定を。

1	土		
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土	森のレクチャー 運営会議 雑木林応援隊 (畑)	10:00NC 9:30NC 9:30NC初炭焼き
9	日	雑木林応援隊 雑木林応援隊 (畑)	9:30ムジナの里 9:30NC初炭焼き
10	月	雑木林応援隊 (畑)	9:30NC初炭焼き
11	火		
12	水	雑木林応援隊 (畑)	13:00畑
13	木		
14	金		
15	土	里山歩き	9:00P

16	日		
17	月		
18	火		
19	水		
20	木	里山百選 PS里山聞き取り	9:30P 9:30NC
21	金		
22	土		
23	日	PSみどりの保全区 雑木林応援隊	9:00NC 9:30NC
24	月		
25	火		
26	水	雑木林応援隊 (畑)	13:00NC
27	木		
28	金	PSホテル	9:30NC
29	土		
30	日	さとやまがきゅう	10:00 遠山地区
31	月	会報原稿締め切り	
2/1	火	会報編集	9:30NC (社協)
2/2	水	会報発送	10:00NC

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。

♥ イベント情報・プロジェクト情報 ♥

★ 第27回さとやまがきゅう★

テーマ：冬だって楽しめるよ。里山の自然をわがちあい。
日 時：1/30(日)【雨天時は2/6(日)】10:00~16:00頃
活動予定場所：牛久市遠山地区
内 容：自然観察会、ネイチャークラフト、ネイチャーゲームなど
参加費：一般200円(保険代)、会員無料
定 員：15名(小学生以下は保護者もご一緒に！)
集 合：牛久自然観察の森 第一駐車場 9:45
持ち物：防寒着、雨具、ビニール袋、新聞紙、筆記用具、敷き物など
申込問合せ：小倉 裕巳 TEL 0297-66-4514
阿部真奈美 TEL 029-872-8810(留守電/FAX)
※日時、内容など変更になる場合があります。必ず事前にお申込下さい。

★ とも星見隊開催のお知らせ★

日時：2月19日(土) 19:00~21:00 (受付18:30)
場所：牛久自然観察の森 ネイチャーセンター
講師：田中千秋さん(天体写真家)ほか
内容：天体望遠鏡で星雲を観察。星座解説します。
※小雨・曇天の場合はスライド上映、星座ゲーム等
対象：小学校4~6年生の親子20組
費用：一般200円/うしく里山の会会員は無料
申込み：1月22日(土) 9:00~ 牛久自然観察の森へ
主催：NPO法人 うしく里山の会、牛久自然観察の森
問合せ：うしく里山の会 u_satoyama@infoseek.jp
牛久自然観察の森 TEL 029-874-6600

★ スターウォッチングのお知らせ (こども星見隊) ★

冬の夜空を楽しみながら、私たちが住む街の空気の状態を調べてみませんか？ どれだけ暗い星が見えるのかを観察すれば空気のごれや夜空全体の明るさがわかり、私たちがどんな環境で暮らしているのかを知ることができます。
この観察は毎年夏・冬の2回、一定の期間に全国各地で行われており、この冬の観察期間は1/1(土)~1/14(金)となっています。
[全国星空継続観察：環境省および(財)日本環境協会主催]
こども星見隊でも参加を予定しておりますので、興味のある方はご連絡下さい。
日時：未定(1/1(土)~1/14(金)の18:00~20:00頃。
詳細はお問合せ下さい。)

場所：ムジナの里
問合せ先：阿部真奈美
029-872-8810(留守電/FAX)

